

令和5年2月1日

令和5年度 入学試験

適性検査Ⅲ 解答用紙

出身校	区市立 私	小学校	受験番号
-----	----------	-----	------

氏名	ふりがな	得点

1

〔問題1〕

ア	250	mm	イ	25	cm
---	-----	----	---	----	----

〔問題2〕

ウ	秒速	6	m	エ	秒速	349	m
---	----	---	---	---	----	-----	---

〔問題3〕

1047	m
------	---

〔問題4〕

(1)	秒速	346	m	(2)	4.5	秒後
-----	----	-----	---	-----	-----	----

〔問題5〕

20	度
----	---

求め方

雷の速さは、 $2058 \div 6 = 343$ より、秒速343m
 0度の時と比べると、 $343 - 331 = 12$ で秒速12m速いので、
 $12 \div 0.6 = 20$ で20度とわかる。

〔問題6〕

間違っている理由

10秒は音が返ってくるまでの時間なので、山に届くまでの時間は5秒。
 山までの距離は5秒で計算しなければいけないから。

正しい答え	1700	m
-------	------	---

〔問題7〕

オ	約	1.3	秒
---	---	-----	---

〔問題8〕

地球の外周の長さ	40000 km
----------	----------

求め方

30万kmが地球の7周半なので、
 $300000 \div 7.5 = 40000$ より
 地球1周は40000kmとなる、

2

〔問題1〕

ア	90 分	イ	4 通り	ウ	28 km
エ	21 分	オ	10 分	カ	25 分

〔問題2〕

求め方の説明

問題1より、すべて電車で向かったときにかかる時間は21分。
 おなじく、A→E→Gの順に向かったときにかかる時間は25分。

次に、A→B→C→F→Gの順に進むときを考える。
 電車に乗っている距離の合計は8kmなので、かかる時間は6分。
 バスに乗っているのはCからFの間の5kmなので、かかる時間は10分。
 C駅での乗り換え時間が1分、F駅での乗り換え時間が3分なので、
 A→B→C→F→Gの順に進むときの合計時間は20分となる。

次に、A→E→F→Gの順に進むときを考える。
 地下鉄に乗っている距離の合計は16kmなので、かかる時間は16分。
 電車に乗っているのはFからGの間の4kmなので、かかる時間は3分。
 F駅での乗り換え時間が3分なので、
 A→E→F→Gの順に進むときの合計時間は22分となる。

これより4通りの中でもっとも早く着くのは
 A→B→C→F→Gの順で、時間は20分。

道順	A → B → C → F → G	時間	20 分
----	-------------------	----	------

※「A → ○ → ○ →」のように間をつなぎなさい。

3

〔問題1〕

②

〔問題2〕

189

〔問題3〕

37	■	35	34	33	■	31
38	17	■	15	14	13	30
39	18	5	■	3	■	29
■	19	6	1	2	11	■
41	■	7	■	9	10	27
42	21	22	23	■	25	26
43	■	45	46	47	■	49

〔問題4〕

8	個
---	---

〔問題5〕

37	■	35	34	33	32	31
38	17	16	15	14	13	30
39	18	5	4	3	■	29
40	19	6	1	2	11	28
41	20	7	8	9	10	27
42	21	22	23	■	25	26
43	44	45	46	47	■	49

〔問題6〕

ア	$5 \times 6 + 1$	イ	$2 \times 3 + 1$
ウ	$4 \times 5 + 1$	エ	$6 \times 7 + 1$

〔問題7〕

■	36	35	34	33	32	■
38	■	16	15	14	■	30
39	18	■	4	■	12	■
40	■	6	1	■	■	28
■	20	■	8	9	10	27
42	21	22	■	24	25	26
■	44	45	46	■	48	49

〔問題8〕

③
